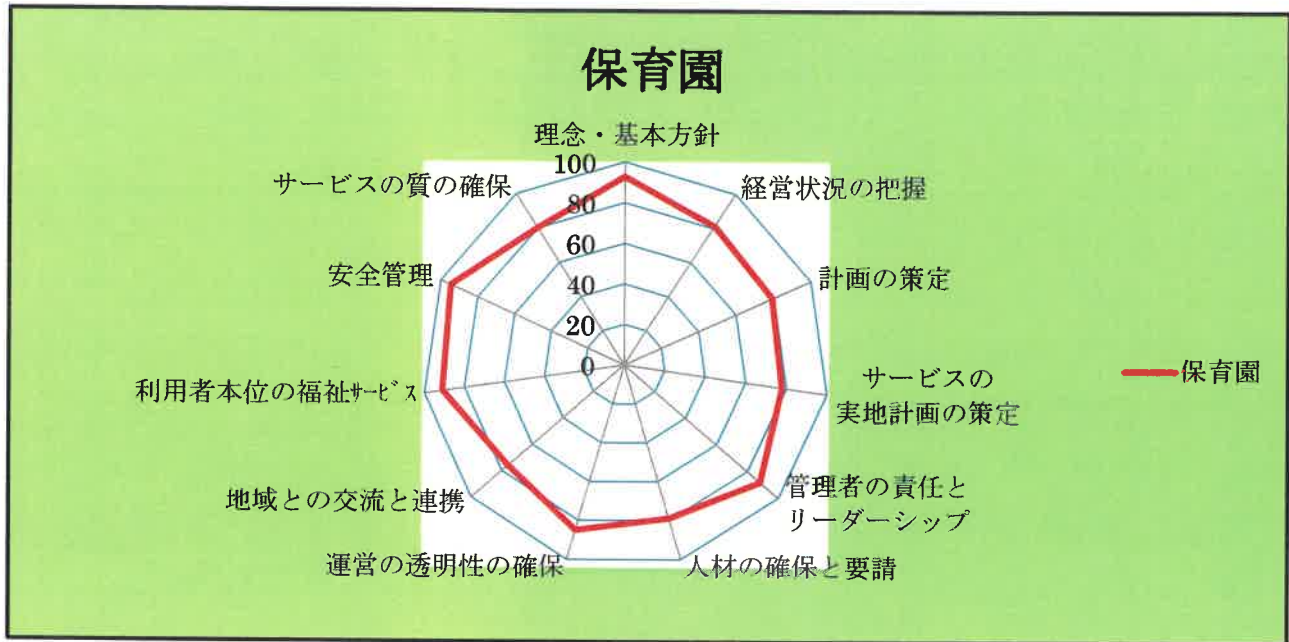


保育園自己評価

保育園名 大育保育園

実施日 令和6年 11月 20日 実施者 大育保育園



分析項目	園の評価	分析項目	園の評価
理念基本方針	92.9	運営の透明性の確保	85
経営状態の把握	81.3	地域との交流と連携	75.9
計画の策定	79.4	利用者本位の福祉サービス	91
サービスの実施計画の策定	77.8	安全管理	94.4
管理者の責任とリーダーシップ	88.2	サービスの質の確保	80.3
人材の確保・要請	78.9		

福祉サービス実施体制評価・総評

福祉サービス実施体制評価・総評

各項目の評価において、平均的にバランスがとれた自己評価となっていると感じる。

サービスの質の確保では支援センターを中心に保育の提供が行える内容と方法を模索し

「誰でも通園制度」が問われている現在求められている保育ニーズに向けて保育施設の社会的役割を見直し、課題を見出しながらサービスの質の向上に向けて取り組んでいきたい。経営状況の把握に関しては、園のこれからの方向性を見据えた運営を計画的に取り組んでいきます。

保育の質の向上と職員の定着を図るべく計画性をもって勉強会を継続し職員がやりがいと働きやすい職場作りに努めていく。

自己評価の取り組みの一環として保護者アンケートへの取り組みを継続していく事は重要であると認識しています。アンケートの結果に基づき、園全体としての課題を明らかにし改善に取り組んでいきたい。